事例No.	3090
公表年度	R6
団体の属性	一般市
団体名	静岡県湖西市

事例区分	DX

タグ	・AI ・人材確保・育成

事例種類	事業効率化

事例内容・タイトル

静岡県湖西市における生成AIの取組状況

出典

自治体におけるAIの利用に関するワーキンググループ（第1回）

静岡県湖西市における生成AIの取組状況

静岡県湖西市ヒアリング概要

※ヒアリング時資料等を基に事務局作成

（１） 生成AIの活用状況

項目	内容	備考
利用サービス	Logo AI アシスタントbot版	・LGWAN系で利用
	プロキュアテック（仕様書作成特化型）	・企画発意する職員が利用
	ChatGPT-4	・インターネット系で一部職員が利用
利用対象	全職員	・職員の約15%（80人／480人）が利用 ・１人あたり10回／月程度利用 ・議会中は利用回数が多い傾向
利用分野	限定無し（広範な分野で活用）	・文章作成（仕様書、住民からの問い合わせ回答文、企画書、マニュアル、あいさつ文等の案文）、要約、校正（プレスリリースの校正等）

（２） 生成AIの活用による効果

○ 業務の効率化　（月間100時間程度の業務時間の削減効果と推定）
※入力文字数に対する生成文字数の比較・分析により、導入効果を試算

（３）生成AIの導入・運用にあたっての工夫等

○ **セキュリティ対策として、ログの記録・出力機能がある製品の導入、生成AI利用ガイドラインの策定**等へ適切な使用方法を明記
○ 利用率向上のため、良いプロンプトと悪いプロンプトを例示しつつ周知（プロンプトの例示後、利用率が向上）

ヒアリングを踏まえたやりとり

○ 首長は、少ない労力で効率的に社会課題を解決していくべきとのスタンスであり、**生成AIについても、効率化を実現するための便利なツールの一つとして捉えている**